

1 新しいラジオ番組

十二歳のダマシエン

ダマシエンは、アフリカ大陸の中央にあるルワンダという国に住んでいる男の子です。十二歳ですが、まだ学校に行ったことはありません。

目が見えないので、小学校に通うのはむりだとまわりの大人に言われたからです。

「じゃ、お母さん、行つてきます！」

朝の涼しい風を頬に感じながら、ダマシエンは今日もお友達と一緒に水くみにでかけます。

家族みんなで使う水がたっぷり入るプラスチックの容器を両手に、みんなでおしやべりをしながら何キロも歩きます。いろいろな鳥のさえずりが木々の間から聞こえます。

「おい、知ってるか。ラジオで面白い番組が始まったんだよ」

友達がダマシエンに教えてくれました。ダマシエンがラジオを聞くのが大好きだと知っているからです。

「『イテテロ』っていう番組で、楽しい歌とかずる賢いウサギとか出てくるんだ。もうすぐ始まるからみんなで聞こう」

ちょうど水くみ場に着いたころ、『イテテロ』の始まりの音楽が流れ始めました。みんなで一つのラジオのまわりに集まって耳を澄ませます。子どもの声で番組が始まりました。